

## 「質的研究事始め」開催のお知らせ

6月2日（日）に開催する「質的研究事始め」の研修受講者を募ります。

日本福祉大学大学院では、研究方法論についての授業を開催しております。ただ、この研究方法を自分の論文の中で使いこなすためには授業だけでなく、かなりの訓練が必要です。

そこで、実際の“質的研究の作業”を体験しながら学ぶ演習形式のプログラムを実施することにしました。

この質的研究の学修プログラムは、皆さんの先輩方が研究会を組織し、自分たちの大学院時代を振り返り、習熟のプロセスを吟味しながら開発したものです。これらは大学院の授業ではないので参加費用がかかりますが、みなさんが参加しやすいようにしてあります。

このプログラムは①～③からなり、これらを受講によりひととおり学べるようにしています。

- ① まず、この6月2日（日）の「質的研究事始め」で“基本的知識とデータ収集+データ分析の視点”までを学びます。
- ② そして、7月20日（土）・21日（日）の、夏季大学院ゼミナールにおける質的研究法の分科会（21日）で、基礎知識を復習した上で、“特定の分析手法”について、演習形式で学びます。
- ③ さらに、11月9日（土）・10日（日）には、継続研修として、2日間かけて、教材（インタビューデータ）を使って、“修正版グラウンデッドセオリーアプローチによる分析と、関連図の作成・ストーリーラインの叙述まで”を、演習による分析ワークを通して学びます。

なお、このプログラムは、大学院科目「福祉サービスマネジメント特講Ⅱ」（2単位）の対象です。上記企画①+③の両方受講で1企画となり、単位認定には2企画以上の受講が必要です。

（規程および認定対象企画・申請方法等の詳細は、大学院事務室にお問い合わせ下さい）

**主催** 日本福祉大学 質的研究会 代表 田中千枝子（社会福祉学部教授）

### 「質的研究事始め」研修会

- **日時**：2019年6月2日（日）10:00～16:00
- **場所**：日本福祉大学名古屋キャンパス 北館8階
- **定員**：50名【申し込み締切：5月24日（金）】  
＜先着順、定員になりしだい締切とさせていただきます＞
- **参加費**：2500円

#### ◎ 参加にあたって

- 1) 午前・午後通しの参加が原則です。
- 2) 田中千枝子・日本福祉大学大学院質的研究会編『社会福祉・介護福祉の質的研究法』中央法規（2013）を持参して下さい。

#### 【申し込みQRコード】

＜お問い合わせ先＞

日本福祉大学 研究課（質的研究会事務局）

E-Mail：kakidai\_entry@ml.n-fukushi.ac.jp

